

とみおか 社協だより

～富岡製糸場と絹産業遺産群～
世界文化遺産

第44号 令和2年11月1日

〈発行〉社会福祉法人 富岡市社会福祉協議会 (富岡市富岡1439-1 あい愛プラザ1階 70-2232)
FAX 62-6223



介護係訪問介護(訪問時の消毒セット)



事務局(相談室に仕切りの設置)

感染防止対策を実施しています!



妙義白雲寮(受付時の問診票)



つくし学園(利用者間の仕切りの設置)

コロナ禍での社協の感染対策

当会ではマスクの着用はもちろんのこと、「検温」・「手指消毒」・「問診票」・「飛沫防止の仕切り」等を活用し、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んでいます。地域の皆様にもご不便をお掛けすることもございますが、ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

また現在、様々な行事の中止等に伴い、「人とのつながり」、「地域とのつながり」が少なくなっているかもしれません。地域で気づいたことや生活で困っていること、不安なことなどもお気軽にご相談下さい。

富岡市社会福祉協議会：70-2232

社会福祉協議会のサービス ぜひご利用ください

福祉用具の貸出・助成関係

車椅子貸出事業

必要な際にご利用ください

一時的に車椅子が必要になった方へ車椅子の貸出を行い、日常生活の利便性を図ります。

費用 無料

対象者 市内に居住する高齢者、足等をケガした方、身体障害者等、一時的に車椅子が必要になった方

貸出期間 原則1か月以内。長期的な貸出はご相談ください



福祉車両貸出事業

外出や通院などにご利用ください

車椅子利用者が、介護者と外出する場合に、車椅子のまま乗車できる福祉車両を貸し出します。

対象者 市内に居住する要介護高齢者及び身体障害者

利用料 無料(ただし、返却時に燃料を満タンにして返却していただきます)

車種 普通車1台(トヨタラクティス)、軽自動車1台(スズキスペーシア)

シルバーカー購入費補助金

シルバーカーの購入費を補助します

高齢者の歩行の補助としてシルバーカーを購入した場合、費用負担の軽減と日常生活の利便を図るため、購入費の一部を補助します。

補助額 購入費の2分の1の額とし、5,000円を上限とします
(100円未満の端数がある場合は切り捨てます)

対象者 市内に住所があり、歩行に支障がある65歳以上の方

- 市内の販売店で購入したものが補助対象となります
- 補助は一人一回限りです

※赤い羽根募金の助成金を活用しています



サービスについて申し込み方法等、ご不明な点はお気軽にお問い合わせ下さい

富岡市社会福祉協議会: 70-2232

相談関係

なんでも福祉相談

どこに相談したらよいかわからない
生活・福祉の困りごとを受け止めます



生活や福祉に関する困りごとをいったん受け止め、その上で把握した内容を整理し、可能な範囲での支援対応を行います。対応が難しい場合には、ネットワークを活用し、より適切な支援先へつないでいきます。また当会では、生活困窮者自立支援事業、心配ごと相談などの相談事業も行っており、必要な際はそれらの相談員とも連携していきます。お気軽にご相談ください。

費用

無料

相談窓口

受付時間 8:30~17:15(土日、祝祭日除く)

富岡市社会福祉協議会 70-2232 妙義白雲寮 73-2328

介護保険・福祉施設関係

介護保険事業

介護のことでお困りのことをご相談ください

訪問介護事業やケアプランの作成などの介護保険サービスを行っております。
介護のことや日常生活でお困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。

問い合わせ 介護係 62-6222



地域活動支援センター つくし学園

日中活動を支援し、地域社会との交流を促進する施設です

障害がある方の日中活動を支援する通所施設です。生産活動や季節の行事などを通じて、利用者の皆さんの社会参加を促し、地域社会の理解を深めることを目的としています。

利用できる人 市内在住の障害者等

利用料 無料

サービス内容 生産活動として主に、企業から請け負う内職作業を行っており、工賃を支給しています
必要な方には送迎サービスを行います

開所時間 月曜日から金曜日9:00~16:00(祝日及び年末年始は除く)

問い合わせ つくし学園 64-1345

救護施設 妙義白雲寮

様々な理由により自立生活が困難な方が生活しています

生活保護法に基づき、身体や精神、その他何らかの理由により自立生活を営むことが困難な方々を受け入れ、日常生活のお手伝いをさせていただいております。

毎年8月に妙義小学校で行っている『納涼祭』は、新型コロナウイルスの影響もあり今年度は中止とさせていただきましたが、来年盛大に開催できることを切に願っております。

施設のことをご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ 妙義白雲寮 73-2328



福祉教育を推進しています

当会では、講話や体験学習を通じて、たくさん子どもたちがお互いを認め合い、共に生きていく力や人の気持ちに共感できる力、自分の考えを表現する力を育むためのお手伝いをしています。

高田小学校【4年生】

福祉講話、障害当事者の講話、手話体験、車椅子体験、高齢者疑似体験を行いました。ソーシャルディスタンスを保ちつつ、ふくしを目で見て、体で感じながら勉強しました。

みんなが『ふだん』の『くらし』の『しあわせ』を感じられるように、毎日の生活の中で自分が誰かのためにできることや、お互いを思いやり支え合うことの大切さを考える機会となりました。



「福祉教育プログラム」として8つのプログラムを実施しています。

車椅子体験

ハンディキャップのある人の立場を理解し、車椅子の基本的な操作方法や介助の仕方を体験します。



高齢者疑似体験

体験装具を装着し、高齢者の日常生活を疑似体験することにより、加齢による身体の変化を知り、気持ちやサポート方法を学びます。

アイマスク体験

2人1組になり、ガイドをする側・される側（アイマスク着用）を交互に体験し、講師より適切なサポート方法を学びます。



点字体験

点字の仕組みを学び、点字器で実際に点字を書く体験をし、障害をもつ人のコミュニケーションについて学びます。



手話体験

簡単なあいさつや自己紹介の手話を体験し、障害をもつ人とのコミュニケーション手段について学びます。



福祉講話

社会福祉協議会の紹介の他、「ふくし」とは何か、身近にある障害やバリアフリーについて、地域の福祉環境などを知り、福祉が身近なものであることを学びます。

障害者との交流体験

障害のある当事者とのかわりを通して、お互いを正しく理解し、共に助け合って生きていくことの大切さを学びます。



赤い羽根教室

地域福祉に取り組む民間団体を支援するしくみとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける運動として、共同募金運動への理解・関心を深めていただきます。

《《ご存知ですか?赤い羽根募金が役立っています》》

10月1日から、今年も赤い羽根共同募金運動が全国一斉に展開されました。富岡市においても、すでにたくさんの皆様からご協力をいただいています。

昨年、お寄せいただいた浄財は、台風19号災害ボランティアセンターの運営費をはじめ、小中学校での福祉教育を行うための用具代やシルバーカー購入費への助成、準要保護児童への入学祝金の贈呈、福祉事業を行うボランティア団体への助成等、富岡市の福祉に役立てられました。

今回は、赤い羽根募金の助成を受けて活動を行っている「こども支援団体みんなのおうえん団」をご紹介します。

「みんなのおうえん団」は、夏休み期間等を利用して、市内の小中学生を対象に昼食付無料学習会を開催しています。一日のスケジュールは、午前中、自分の宿題やドリル等を中心に自主学習を行い、昼食は、ボランティアさんによる手作りの料理をいただき、午後は小学生がクラフト体験、中学生ともっと勉強したい小学生は引き続き学習を行っています。

この学習会では、地元の大学生や高校生がボランティアとして参加して、学習のサポートを行ってくれています。



現在、新型コロナウイルス感染予防の為、昼食は持ち帰りとなっておりますが、今年の秋より、月1無料学習会も始めました。活動のお手伝いをしてくださる方や、学生ボランティアも随時募集しています。



※2018年12月の無料学習会の様子

《《歳末たすけあい募金にご協力を》》

「歳末たすけあい募金」は共同募金運動の一環として、地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設等の関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことが出来るよう、募金をお願いするものです。



運動期間 12月1日から31日まで **受付場所** 社協事務局(あい愛プラザ1階)

募金の主な使い道(昨年度実績) ・準保護世帯等の支援が必要な世帯への歳末慰問金
・配食サービス事業推進費 ・広報紙発行費

《《わくわくフェスティバル中止のお知らせ》》

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、11月14日(土)に予定していた「わくわくフェスティバル」は中止とさせていただきます。

毎年参加を楽しみにされている皆様、また開催にご協力いただいている皆様には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

「安心カード」をぜひご活用ください

「安心カード」は住所・氏名のほか、医療情報や緊急連絡先を記入したカードを専用容器に入れ冷蔵庫に保管しておきます。急に、自宅で体調を崩し、救急車を呼んだ場合、救急隊員がカードを確認することにより、適切な判断と応急処置ができるほか、親族・親戚などにすぐに連絡を取ることができる安心・便利なカードです。「もしも」の備えにぜひご活用ください。

対象者



- ① 65歳以上のひとり暮らし世帯
- ② 75歳以上の高齢者のみの世帯
- ③ 障害者のひとり暮らし世帯
- ④ 民生児童委員が必要と認めた世帯
- ⑤ その他、市内在住の希望する者



新たに交付を希望する方は、各地区の民生児童委員又は社会福祉協議会(70-2232)までご連絡下さい。

高崎市福祉人材バンクよりお知らせ

高崎市福祉人材バンクでは、キャリア支援専門員が毎月第4水曜日10:00~12:00にハローワーク富岡(求人対象:西毛地域)で出張相談を行っています。

●福祉のお仕事について知りたい ●求人情報を知りたい ●気になっている施設・事業所の情報を調べてもらいたいなどのご相談に応じます(要予約、相談無料、秘密厳守)。

お気軽にご相談ください。

高崎市福祉人材バンク(高崎市東町80-1 高崎市労使会館内)
TEL:027-324-2761



おこころざしありがとうございます。

善意銀行に寄せられた温かい市民の善意 (令和2年6月1日~令和2年9月30日)

善意銀行には、市民の皆様からたくさんの寄付金が寄せられました。ありがとうございました。(敬称略)

寄付金

▽宮前司法書士事務所.....	61,000円	▽匿名.....	70,000円
▽ヤマザキYショップいりやまお客様一同.....	6,009円	▽匿名.....	10,000円
▽おもちゃのストウお客様一同.....	1,479円	▽匿名.....	11,664円
▽ピアかざりや.....	50,000円	▽匿名.....	30,000円

※ご厚意によりお預かりした浄財は、地域福祉推進のため、安心カードの作成、ボランティア活動助成、広報紙発行及び福祉基金の積立に限定して使用しております。